

■ 医師国民健康保険組合について

沖縄県医師国民健康保険組合は、沖縄県医師会を母体として昭和49年10月に沖縄県知事の認可を受けて設立されました。国民健康保険法に基づいた公法人で、沖縄県内の医師で組織された国民健康保険組合です。

国民健康保険制度は、地域住民を対象とした市町村で行う国民健康保険と、同種の事業や業務に従事する人たちで行う国民健康保険組合があります。どちらも傷病、負傷、分娩、死亡等に関して給付を行い、加入者の健康の保持増進や生活の安定を図る目的をもちます。

〈沖縄県医師国民健康保険組合組織図〉

